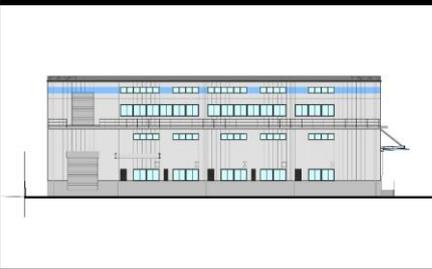


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)鉄道リネンサービス工場	階数	地上2F
建設地	西区浜寺石津町中1丁531-2、532	構造	S造
用途地域	準工業地域、準防火地域	平均居住人員	40人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,400時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年3月 予定	評価の実施日	2018年7月27日
敷地面積	3,484㎡	作成者	前田 真司
建築面積	1,434㎡	確認日	2018年7月30日
延床面積	2,767㎡	確認者	山田 隆一



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 0.6** ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q 環境品質** Qのスコア = 2.6

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 0.0

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.1

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.2

**LR 環境負荷低減性** LRのスコア = 2.3

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 2.2

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.3

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.3

3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
敷地境界沿いに緑地帯や駐車スペースを設けることで、周辺への影響を考慮する。	特になし。	
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
特になし。	特になし。	敷地境界沿いに緑地等を設け、可能な限り境界からの距離を確保する。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
エネルギー効率の高い機器を選定した。	節水型の衛生器具を採用した。	空調室外等については、敷地中央付近に設置し騒音対策を行う。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される



1. 建物概要	建物名称	(仮称)鉄道リネンサービス堺工場	BEE	BEEランク
	建設地	大阪府堺市西区浜寺石津町中1丁531-2、532-1、533-1、534-1	0.6	B-
	主用途/延床面積	工場 / 2,696.58 m <sup>2</sup>		

2. 重点項目への取組み				
重点項目	評価点	取組み度		
CO <sub>2</sub> 削減	3	● ● ● ● ●		
みどり・ヒートアイランド対策	2	● ● ● ● ●		
エネルギー削減	2	● ● ● ● ●		
建物の断熱性		● ● ● ● ●		
安全快適な暮らし	3	● ● ● ● ●		
自然エネルギー利用				

再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	-	風力	-	地熱	-		
	太陽熱利用	-	水力	-	バイオマス	-		

3. 設計上の配慮事項とCASBEEのスコア				
CO <sub>2</sub> 削減	評価項目	スコア	評価点	
	地球温暖化への配慮	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価値	3.1	3
みどり・ヒートアイランド対策	評価項目	スコア	評価点	
	生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価値	2.0	2
	敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価値	2.0	
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価値	1.0		
エネルギー削減	評価項目	スコア	評価点	
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価値	2.0	2
建物の断熱性	評価項目	スコア	評価点	
	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価値	0.0	
安全快適な暮らし	評価項目	スコア	評価点	
	バリアフリー計画	CASBEE「Q2-1 1. 1. 3」のスコアによる評価値	0.0	3
	耐震・免震	CASBEE「Q2-2 2. 1」のスコアによる評価値	3.0	
	地域性への配慮、快適性の向上	CASBEE「Q3-3 3. 1」のスコアによる評価値	1.0	
交通負荷抑制	CASBEE「LR3-2 2. 3. 3」のスコアによる評価値	4.0		
自然エネルギー利用	評価項目	スコア	評価点	
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価値	0.0	

4. その他	
技術の名称	考慮事項
特になし。	
特に配慮した事項	
特になし。	